

2023 年度事業報告書

特定非営利活動法人 とよなかESD ネットワーク

I 事業期間

2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで

II 事業の成果

昨年度末から進めてきたグッドガバナンス認証を年度当初に取得し、法人としても信頼性が高まりました。子どもの居場所ネットワーク事業の 2 期目スタートと子どもの居場所・相談支援拠点事業の本稼働が同時期に始まり、新たなスタッフも加わることで、人材の多様性と事業の可能性の幅が広がりました。

市民公益活動支援センターは、ショコラのオープンと共にさまざまな役割が試される 1 年でしたが、スタッフのチームワークと臨機応変な対応により、地域に頼られる組織になりつつあります。また、ショコラ内施設はもちろんのこと、庄内さくら学園との連携も徐々に進んできており、次年度に向けての大きなステップとなる 1 年でした。

III 事業の実施に関する事項

1. 協働育成事業

① 学校支援事業

・学校出前授業

ゲストに多様な大人を招いて自身の生き方について語ってもらい、家庭科やキャリア教育の授業で、自分のライフプランを立てるための材料として活用されました。

【内 容】 ライフデザイン講座の出前授業。

【実施日時】 6 月～8 月

【実施場所】 豊中高校・刀根山高校

・学校連携授業 学習支援「しょこぺん」

庄内さくら学園と庄内コラボセンター、TEN との 3 者協定による連携事業。地域のボランティアを募り、子どもたちが宿題をする様子を見守りながら子どもの居場所運営を行いました。

【内 容】 庄内さくら学園 1-4 年生の宿題を見守る

【実施場所】 庄内コラボセンター

【実施日時】 2023 年 11 月～2024 年 3 月

・教職員研修

【内 容】 豊中市教職員 10 年目研修にて「学校・家庭・地域の連携」について講演

【実施日時】 7 月中

【実施場所】 豊中市教育センター

② 子ども・若者向け事業

・学習支援「おもろ荘プロジェクト」

事業の最終年でしたが、近隣の居場所や学校の紹介でつながる生徒が増えました。また、体験プログラムを強化し、過ごし場だけではできない豊かな経験を提供することができました。

【内 容】 学ぶ環境が整っていない子どもや学校に行きにくい中高生への学習支援

【実施場所】 ぶどうの実
【実施日時】 2023年4月～2024年3月

③ 市民活動団体支援

新しい施設での初めての1年でしたが、登録団体も増え、新たな利用者層にもアプローチすることができました。特に、ちゃぶだい集会やトヨカツシネマなど、これまで市民活動に関わったことがない人たちも気軽に社会問題に目を向けるきっかけを作ることができました。フェスタでは、多くの市民に向けて団体の活動をPRする機会を得ることができました。

【内 容】 豊中市立市民公益活動センター運営業務
【実施場所】 市民公益活動支援センター
【実施日時】 2023年4月～2024年3月
【事業の対象者】 市民公益活動団体、ボランティアをしたい市民など

2. 連携促進事業

① 学校、家庭、地域の連携コーディネート

・子どもの居場所ネットワーク事業

2期目の初年度にあたる今年度は、新しいコーディネーターも増えて、より地域や居場所に寄り添ったサポートを目指しました。地域交流会も7圏域で開催し、学校との連携や相談支援拠点事業との連携も進みました。

【内 容】 子どもの居場所ネットワーク事業
【実施場所】 市内全域
【実施日時】 2023年4月～2024年3月

・子どもの居場所・相談支援拠点事業「いこっとホーム」

子どもの居場所運営を通じて、近隣の居場所や専門機関・学校と連携し、社会的養護が必要な子どもたちを支えるための仕組みづくりに尽力しました。

【内 容】 社会的養護が必要な子どもたちの居場所づくり
【実施場所】 とよなか縁結実（庄内西町）BBハウス（大黒町）
【実施日時】 2023年4月～2024年3月

② 協働の文化づくり事業

庄内に義務教育校ができるにあたり、地域と連携した職業体験授業ができるよう、カリキュラムづくりから関わらせてもらうよう提案しました。

【内 容】 庄内さくら学園との非認知能力を育む教育プログラムづくりの提案と検討
【実施場所】 庄内さくら学園
【実施日時】 通年

④ ESD教材開発

・地域を極め隊 服部天神駅編

【内 容】 ESDセミナーやSDGsの研修プログラムの開発と実施
【実施場所】 服部天神駅周辺
【実施日時】 2024年2月～3月

・夏休み お買い物探検隊@庄内

【内 容】 子どもたちに向けて、お買い物を通じた消費生活の大切さを伝えました。

【実施場所】 庄内コラボセンター、豊南市場

【実施日時】 2023年8月

3. ESDの情報収集・発信

【内 容】 ESDとよなか連絡会議への参加

【実施場所】 市民公益活動支援センター

【実施日時】 7月7日、10月31日、3月15日

4. 講師派遣

【内 容】

- ・クリーンランドで市民向けにSDGs研修（通年）
- ・丹波篠山で子育て世帯向けにSDGs研修（6月）
- ・にほんごボランティア研修:国際交流センター（6月）
- ・立命館大学ゲスト講師（7月）
- ・大阪学院大学ゲスト講師（7月）
- ・刀根山高校ライフデザイン講座（7月）
- ・豊中高校ライフデザイン講座（8月）
- ・クリーンランドで教職員向けSDGs授業づくり講座（8月）
- ・こどもまんなかフォーラム（8月）
- ・教職員10年目研修:教育センター（9月）
- ・城陽高校人権学習講師（11月）
- ・まちづくりセミナー懇話会（12月）
- ・茨木市市民活動センターでプレゼンテーション講座（1月）
- ・泉丘公民分館講座「子どもの権利」研修（3月）
- ・近畿ESDセンターアドバイザー（通年）

5. その他

- ・北摂支援センター連携プロジェクト（6月～2月）

北摂6市の中間支援団体が連携し、令和5年度「孤独・孤立対策活動基盤整備モデル調査」として、孤独・孤立対策に取り組むNPO等の活動基盤強化に取り組みました。

IV 社員総会の開催

・2023年5月28日（日）11:00～12:00まで市民公益活動支援センターにて2023年社員総会を開催し、2022年度事業報告（案）と決算（案）、2023年度事業計画（案）と予算（案）について審議した結果、全て可決承認された。

出席者は、社員15名のうち参加者9名、委任状提出者2名を含めて11名であった。

V 理事会運営

定例理事会をつぎのとおり開催する中で、団体のビジョンミッションの確認を行った。また、その理念に沿った事業展開ができてきているかの確認を行いながら、事業企画も進めた。

2023年度 定期理事会

- 第1回理事会 4月25日(水) 7名
- 第2回理事会 7月1日(土) 8名
- 第3回理事会 9月27日(水) 7名
- 第4回理事会 11月22日(水) 8名
- 第5回理事会 1月24日(水) 8名
- 第6回理事会 3月27日(水) 6名